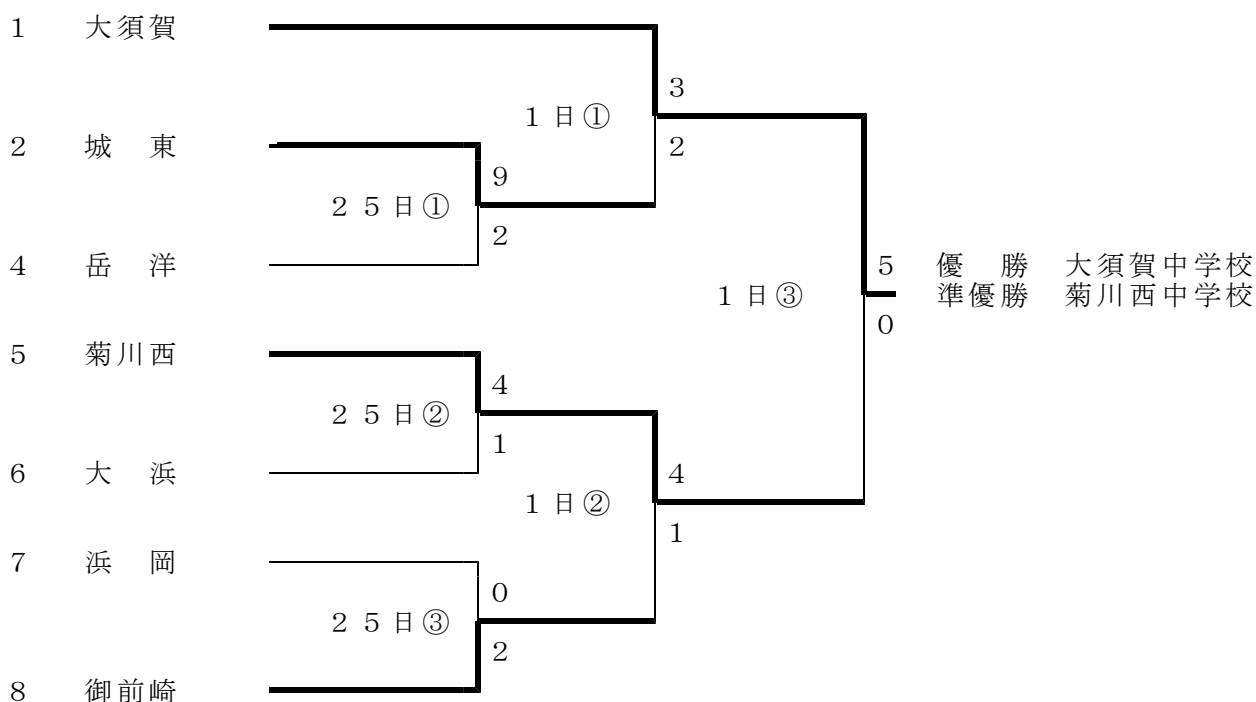


# 新人総合体育大会（南部）

9月25日（日） 10月1日（土） 会場：大東総合グラウンド



大会結果 優勝 大須賀 準優勝 菊川西 3位 城東、御前崎

## 大会寸評

学校組合立御前崎中学校 平野 公一

優勝した大須賀中学校は、足を生かした攻撃でチャンスを広げ、試合を優位に進めた。また守備もフットワークが良く広い守備範囲で打者をアウトにした。準優勝の菊川西中学校は安定した守備力からリズムをつくり、攻撃に流れをつなげた。両チームとも攻守共に安定感が光るプレーで勝利をつかんだ。

本年度の小笠地区はどのチームも力が拮抗している。また少ない選手数で練習、試合に臨まなければならないチームが多くある。日々の練習の中で今度どれだけ成長し、チームのカラーをどのように出していくか期待したい。

## 優勝作文

掛川市立大須賀中学校 密岡 航太郎

僕たち大須賀中野球部は、「For the team」を合い言葉に練習を頑張ってきました。一人一人がチームのために行動し、嬉しい時も苦しく、つらい時も全員で支え合って試合や練習に取り組んできました。新人戦では、チャンスの時でも、ピンチの時でも全員で一生懸命声を出しました。また、ミスもお互いにカバーし合うことができました。それらが、優勝という結果につながったのだと思います。

しかし、時には練習や試合で気持ちが入っていないこともありました。そんな時は、チーム全員で話し合ったり、明確な目標を決めることで、全員が同じ意識で同じ方向を向いて取り組むことができました。これからの練習では、SBS大会に向けて、よりいっそうチームの意識を高めて練習していきます。また、生活面でも改善できるところは改善し、誰からも認められ、応援される個人、チームにしていきます。良い結果を残すことができるようこれからも頑張ります。